

はじめに

本市では、文化施策を総合的に展開するための指針となる「第2次佐賀市文化振興基本計画」を平成28年度に策定し、さまざまな施策を進めてきました。

文化は、人々の営みの中から生まれ、育まれ、受け継がれてきたものであり、そこに暮らす人々の特性を表すものです。その文化の振興は、豊かな人間性を涵養し、まちの新たな魅力の創出にもつながるものです。

現代は、人口減少や少子・高齢化の進行、グローバル化の進展、気候変動に伴う大規模な自然災害の発生など多くの課題を抱えた時代です。さらに新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちのこれまでの生活様式を大きく変えるものとなっており、文化のあり方やその役割までも見つめ直す契機となりました。

このたび、このような社会情勢の変化に対応し、文化振興に取り組むために、本市の新たな文化施策の方向性を示す「第3次佐賀市文化振興基本計画」を策定しました。「豊かな人間性を育み、創造性あふれる佐賀文化の振興」を基本理念として掲げ、本市のさらなる文化の伸展をめざしてまいります。

今後も、市民の皆様と連携・協働して、文化を通じた人づくりや個性あふれる文化のまちづくりを進めることで、佐賀の文化にさらなる磨きをかけ、次世代を担う子どもたちの財産として伝えてまいります。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、市民の皆様や佐賀市文化振興基本計画策定委員会の委員の皆様から、多くのご意見やご助言をいただきましたことに、心から感謝を申し上げます。

2021年（令和3年）3月 佐賀市長 秀島 敏行

